



徳川家康の生涯を題材にしたすごろくを楽しむ参加者たち＝岡崎市中町の長養館で

人形劇や遊びで交流

岡崎女子大生と高齢者ら

大学生や高齢者、地し、和気あいあいと地域の子どもが集う「笑話浪漫サロン」が二十七日、岡崎市中町の長養館であった。

同大四年でサロン実行委員会の佐藤夏帆さんは、「毎回違うテーマを準備するのは大変。でも何度も来て顔を覚える人が多く、やりがいがありま

す」。

参加した清水たまのさん（八〇）は「若い人と交流できて雰囲気がとても良いので、毎回楽しみにしています」と話していた。

（森田真奈子）

学生たちは、徳川家

康の生涯を題材にした人形劇を披露。家康が幕府を開くに至るまでの過程を学べるオリジナルのすごろくも用意